

オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント Device Owner Mode 導入マニュアル

最終更新日 2018 年 7 月 18 日

株式会社オプティム
(c)東日本電信電話株式会社

<u>1</u>	<u>Device Owner Mode とは</u>	<u>3</u>
<u>2</u>	<u>Device Owner Mode 導入手順</u>	<u>4</u>
2.1	QR コードによる導入手順	5
2.1.1	QR コード読込	5
2.1.2	QR コードによるキッティング	6
2.2	NFC キッティングによる導入手順	10
2.2.1	親機を設定する	10
2.2.2	子機を設定する	14
2.3	端末初期化	16

1 Device Owner Mode とは

デバイス管理アプリに Device Owner Mode という特別な権限を持たせることで、より高度な設定を可能にする状態のことを指します。Android 7.0 の OS 仕様変更により、一部の機能の動作におきまして、Device Owner Mode の権限が要求されるようになりました。Android 7.0 以降の端末で従来のようにエージェントアプリをご利用頂く為に、エージェントアプリを Device Owner Mode 化することを推奨いたします。

Android 6.x の端末の場合にも、Device Owner Mode でのみ利用できる機能の拡充が予定されています。そのため、今後導入される端末については、エージェントアプリを Device Owner Mode 化することを推奨いたします。

また、Device Owner Mode を有効にするには、端末上の表示画面が初期設定画面(ようこそ画面)である必要があります。そのため、端末をご利用中の場合は、端末の初期化を実行して頂き、初期設定画面(ようこそ画面)が表示されたことをご確認の上、本マニュアルに従って導入を進めてください。

※Device Owner Mode 化されたエージェントをアンインストールするには、端末初期化を行う必要があります。

初期化を行わない場合は、ライセンス認証解除を行っても、エージェントアプリが残りますので、あらかじめご理解した上で Device Owner Mode 化してください。

※Android 7.0 以降の端末で Device Owner Mode を利用しなかった場合、以下の制限事項が発生します。

- ・ エージェントのアンインストール抑止が動作しない
- ・ 管理サイトから端末のスクリーンロックパスワードの変更が行えない
- ・ Android 8.0 以降の端末では、Wi-Fi フィルタリング機能が動作しない

2 Device Owner Mode 導入手順

Device Owner Mode 導入手順について説明します。

Android 端末に Device Owner Mode の導入を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

1. QR コードによる導入(Android 7.x のみ対応)
※エージェントのバージョンが上がると、QR コードも変更になります。最新の QR コードは管理サイトを
確認してください。
2. NFC キットニングによる導入(Android 6.x 以降の NFC 対応端末のみ対応)

2.1 QRコードによる導入手順

Android7.x の場合、QRコードを読み込んで、Device Owner Mode キットアップができます。

2.1.1 QRコード読込

1. オフィスマるとサポートデバイスマネジメント管理サイトのトップ画面を表示します。
2. [Device Owner Mode キットアップ用 QRコード(Android7.x のみ)]をクリックします。
3. Device Owner Mode キットアップ用 QRコードが表示されます。
4. 表示される QRコードは「QRコードによるキットアップ 手順 7」8 ページで使用します。Android7.x の端末でキットアップ作業を行ってください。

The screenshot shows the management site interface. At the top, there's a navigation bar with 'トップ', 'マップ', '機器', and 'メニュー'. Below it, a 'お知らせ' (Notice) section mentions manual updates. An 'アラート' (Alert) section shows 1 item. A table lists 'お知らせファイルダウンロード' (Notice File Download) with columns for date, filename, status, and download link. The '端末状況' (Device Status) section includes a pie chart for OS types, a '管理状態' (Management Status) indicator, and a 'スクリーンロック' (Screen Lock) indicator. The '最近使用した機器' (Recently Used Devices) section shows two Windows devices. The '利用状況' (Usage Status) section displays license usage for users and devices. The '機器セットアップ' (Device Setup) section on the right contains links for Android and iOS setup, with the link '2 Device Owner Modeキットアップ用QRコード(Android7.x以上)' highlighted by a red box and a red '2'.

【企業名】 管理者としてログイン中 ログアウト

トップ マップ 機器 メニュー

変更 新メニューデザインを利用する

お知らせ

- ・マニュアル更新(1/10)
- ・マニュアル再度更新(3/17)

全て見る

アラート

件数: 1件 アラート一覧

お知らせファイルダウンロード

お届け日	ファイル名	確認状態	確認日	ファイルダウンロード
2015/09/11	pdf	未読		ダウンロード

端末状況

os種別

- Android
- Android(未認証)
- iOS(未認証)
- Windows
- Windows(未認証)

管理状態

管理下

スクリーンロック

無効

最近使用した機器

全部見る

利用状況

ユーザーライセンス(使用数/契約数)
1/100

機器ライセンス(使用数/契約数)
全体 4/100

基本パッケージ
基本パッケージ1

オプションパッケージ(使用数/契約数)
オプションパッケージ1 0/100

Apple Push証明書登録
登録されていません

機器セットアップ

Android用エージェント
からアクセス
エージェントダウンロード用QRコード
エージェント認証用QRコード

2 Device Owner Modeキットアップ用QRコード(Android7.x以上)

iOS用セットアップ
からアクセス
Windows用エージェント
からアクセス
企業コード
認証コード

利用規約 プライバシーポリシー ヘルプ

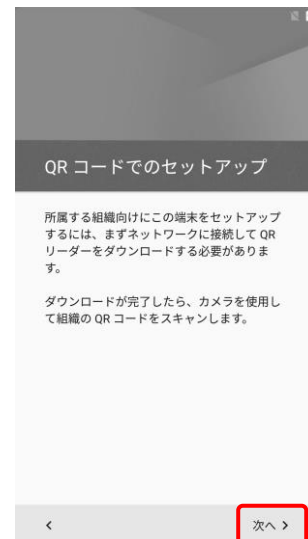
2.1.2 QRコードによるキッティング

Android7.x の端末で設定を行います。

- 1 初期設定画面(ようこそ画面)を 6 回タップします。
※[始める]や緊急連絡などのリンク箇所を避けて、
画面の背景をどこでもよいので、6 回タップしてください。



- 2 [次へ]をタップします。



- 3 [セットアップ時にモバイルネットワークを使用する]をタップするか、接続したい Wi-Fi の SSID をタップして Wi-Fi 接続を行ってください。

《SIM なしの場合》

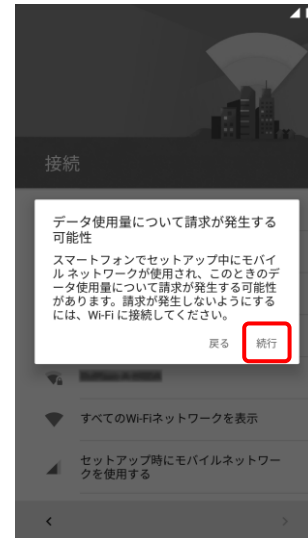
[セットアップ時にモバイルネットワークを使用する]が表示されませんので、Wi-Fi 接続を行ってください。



4

《モバイルネットワークを使用した場合》
画像のようにポップアップが表示されますので、
[続行]をタップします。

《Wi-Fi 接続を使用した場合》
そのまま、次の手順に進みます。



5

ネットワーク接続が開始されます。



6

QR リーダーがインストールされます。



7

カメラが起動します。

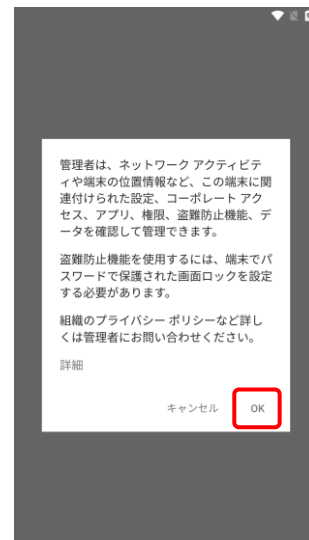
Device Owner Mode キットティング用 QR コードを
読み込みます。

※詳細は、「QR コード読込」5 ページを参照してく
ださい。



8

[OK]をタップします。



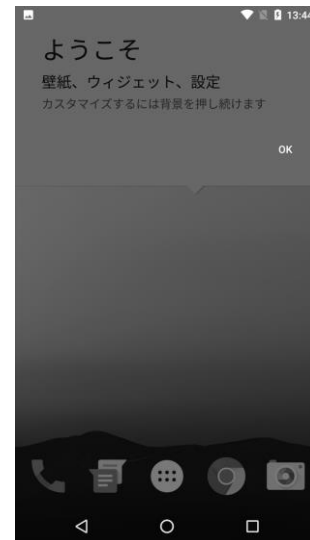
9

Device Owner Mode が有効化された状態でエー
ジェントがインストールされます。



10

Device Owner Mode の導入が完了しました。



2.2 NFC キットティングによる導入手順

Android 6.x 以降の NFC 対応端末の場合、NFC キットティングを使用し、**Device Owner Mode** キットティングができます。

NFC キットティングを使用すると、親機の設定を行うことによって、複数の子機(NFC キットティング対象端末)へキットティングを簡単に行うことができます。

※子機は工場出荷状態(ようこそ画面の状態)である必要があります。

※親機となる端末のエージェント情報が古い場合、キットティングに失敗してしまう恐れがあります。あらかじめ同期によりエージェントアプリを最新にしてからキットティングを開始してください。

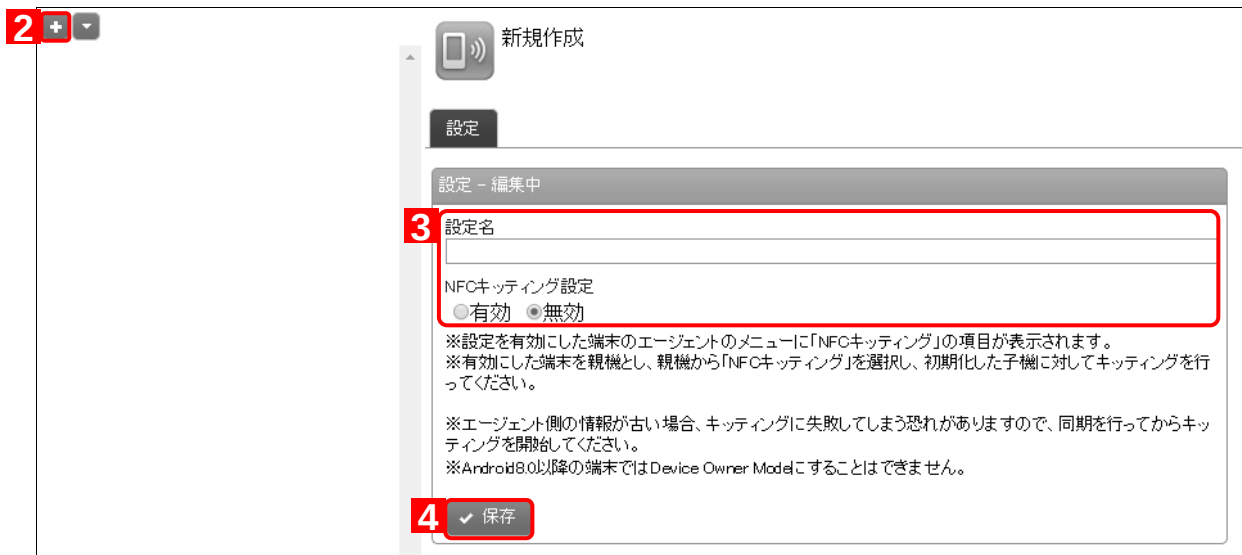
※親機となる端末は、Device Owner Mode キットティングされていなくても親機として利用できます。

※NFC 対応端末については、「Android 端末一覧」でご確認ください。

2.2.1 親機を設定する

2.2.1.1 NFC キットティング設定

1. オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント管理サイトのメニュー画面⇒「Android - Device Owner Mode(DOM)」パネル内[NFC キットティング設定]をクリックします。
2. [+]をクリックし、作成画面を表示します。
3. 設定名を入力し、NFC キットティング設定の[有効]を選択します。
4. [保存]をクリックします。
5. 3.で作成した設定セットを親機とする端末に「機器」タブ「設定」から適用します。



2.2.1.2 NFC によるキッティング

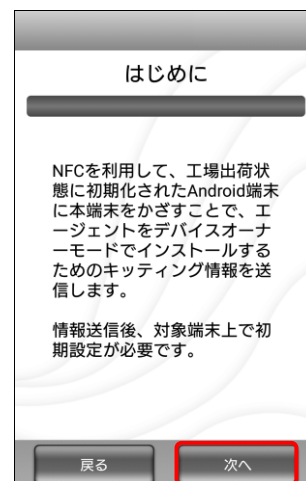
Android 6.x 以降の NFC 対応端末で設定を行います。

※管理サイト上で、NFC キッティングが有効に設定されていない場合は、本機能は使用できません。

- 1 エージェントのメニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[NFCキッティング]をタップします。

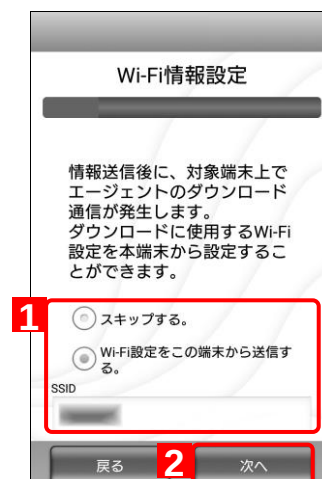


- 2 キッティング手順を案内するメッセージが表示されます。
[次へ]をタップします。

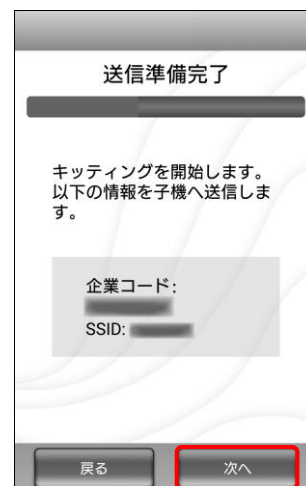


- 3 Wi-Fi の設定画面が表示されます。
- 1.[Wi-Fi 設定をこの端末から送信する]を選択し、接続したい Wi-Fi の SSID、パスワード、プロキシを入力します。
 2. [次へ]をタップします。

※[スキップする]を選択した場合は、子機の設定時に Wi-Fi 情報を入力します。



- 4 子機へ設定する企業コードと SSID が表示されます。内容に誤りがないか確認してください。
[次へ]をタップします。



- 5 画面のアニメーションに従って、子機を裏向きにします。
[次へ]をタップします。
※子機は工場出荷状態(ようこそ画面の状態)である必要があります。



- 6 親機を子機の背面にかざします。
親機の画面が変化したら、親機の画面をタップします。
[次へ]をタップします。
※複数の端末を連続してキッティングする場合は、
[次へ]はタップせずに、この画面のまま連続して子機にかざしてください。
※端末によっては、背面に NFC がない場合があります。NFC の位置は、端末の説明書を確認してください。
※子機では、機種によってこのタイミングで暗号化が始まる場合があります。電池残量が少ない場合は、Device Owner Mode 化に失敗することがありますので、注意してください。

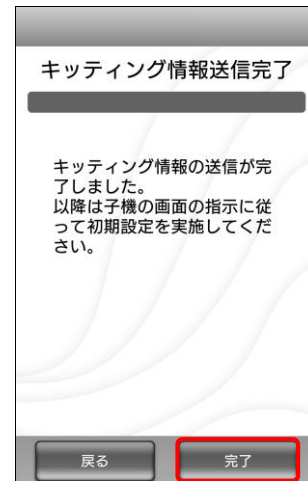


7

キッティング情報の送信が完了しました。
子機の画面の指示に従って、初期設定を行ってください。

[完了]をタップすると、エージェントのメニュー画面に戻ります。

※子機が NFC 未対応機種の場合は、親機で情報送信が完了の表示になっても子機側で何も反応しません。



2.2.2 子機を設定する

Android 6.x 以降の NFC 対応端末でキッティングを行います。

※キッティングを行う場合は、予め NFC キッティング設定を有効にした親機を用意する必要があります。

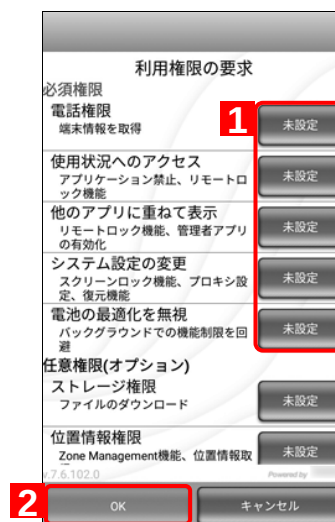
- 1 初期設定画面(ようこそ画面)を準備します。
子機を裏向きにし、親機をかざします。
※詳細は、「NFC によるキッティング 手順 5」12 ページを参照してください。



- 2 エージェントを起動します。
[ライセンス認証]をタップし、利用規約に同意します。

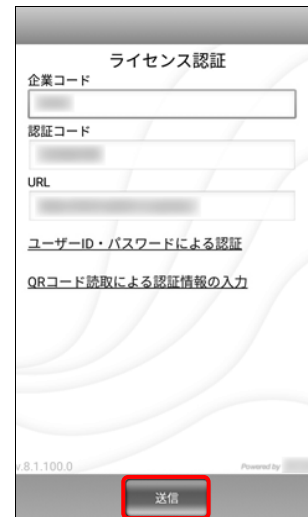


- 3 1.複数の権限を要求する画面が表示されます。画面の案内に従って設定を行ってください。
2.[OK]をタップします。
※ライセンス認証後に設定を変更する場合は、メニュー画面上のメニューボタン→[権限設定]より開けます。



4

親機が認証されている利用企業の企業コード・認証コードが入力された状態で表示されます。
表示内容を確認し、[送信]をタップします。



5

Device Owner Mode の導入が完了しました。
※[アンインストール]ボタンは[端末初期化]ボタンに変更されます。



2.3 端末初期化

Device Owner Mode が導入されている Android 端末でエージェントをアンインストールする場合は、端末初期化を行う必要があります。

※端末初期化を行わない場合は、ライセンス認証解除はできますが、エージェントアプリはアンインストールできません。

1

メニュー画面の[端末初期化]をタップします。

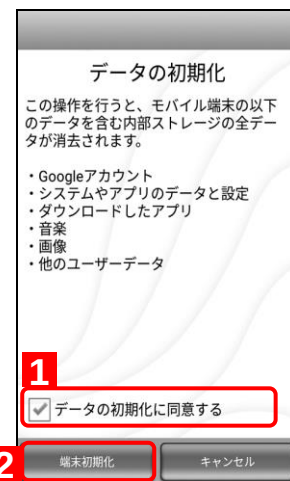
※エージェント起動中は端末初期化できません。エージェントを終了させてから、端末初期化を行ってください。エージェントの終了方法は、「Android ユーザーマニュアル」-「一時的にエージェントを停止する」を参照してください。



2

1. 「データの初期化に同意する」にチェックを入れます。

2. [端末初期化]をタップします。



3

端末初期化が開始されます。しばらくお待ちください。